

13:00～第一部「終活とは ～より良い人生のために～」

講師／武藤 頼胡 (むとう よりこ) 氏

当日、雨がばらつく悪天候にもかかわらず、会場には150名を越す人数が集まりました。

30代から90代の方まで幅広い年齢層の方々のご参加に「終活」に対する関心の高さがうかがえるものとなりました。

講師の武藤頼胡さんはエンディングノートや遺言書に金額や伝達事項だけではなく「自分の思いを記して伝えておくこと」の重要性を実際に起こったトラブルなどの実例をあげ、わかりやすく解説。

参加者も積極的にメモをとりながら知識を学んでいました。



▲TV映像等で楽しく学べる武藤頼胡氏の講演。会場は笑いや共感など和やかな雰囲気でした。

14:00～第二部「得するお金の話教えます ～パネルディスカッション～」

総合司会 FM 京都 パーソナリティー 佐藤 弘樹氏
 一般社団法人 終活カウンセラー協会 代表理事 武藤 頼胡氏
 有限会社 足田 代表取締役社長 足田 忠氏
 京都インシュアランス 代表取締役社長 竹村 泰造氏
 司法書士法人渡辺総合事務所 代表社員 渡辺 善忠氏



第二部は、「保険」「相続・遺言」「老前整理」についてそれぞれプロの立場から経験をもとにパネルディスカッションが行われました。地元 FM 京都パーソナリティーの佐藤弘樹氏を司会にむかえて、クイズなどを通じてエンディングにまつわる問題などをみんなで考えました。

遺言書がなくて、家族がもめてしまったり、生命保険を上手に活用して税金対策ができるなど、今までタブー視されがちだったお金に関して知識を得ることで、未然にトラブルを防げる可能性を学ぶことができました。

▲佐藤氏のバリトンボイスに会場のみならず、出演者もうっとり？話に花が咲きます。

さらに「老前整理」という今までなかった新しい「終活」の考え方をご提示。

故人の遺品を葬儀等の煩雑な時期にまぎれて、実際の価値の1/10以下で買い叩く業者がいたり、残された遺族が処置に困るような遺品の残し方を考え直して、自分の意志が活かせる形を話し合い、前もって自分の人生を見直す機会をもとうという新しい「終活」。

参加者も時折、大きくうなづきながら、真剣に耳を傾けていました。



15:00～第三部「プロが教える業界裏話」+個別相談会・無料鑑定会

最後は、MARUKAの重鎮(?)三木部長による業界ウラ話が披露されました。

今起こってる「強引な買取店の実態」や「正直ものを売る仕組みってどうなってるの?」など普段聞けないようなつっこんだ話が…。参加者も「なるほど～」とご納得の様子でした。

個別ブースでは、「保険相談」「相続・遺言相談」「無料鑑定会」に人だかりが出来、番号札をお配りしてお待ちいただくことになりました。

最後の最後に「出演者とのじゃんけん大会」があり、豪華賞品をゲットされた皆様おめでとうございました。



本来一番最後に出番がある我々が、一番前に出ることで「老前整理」のお手伝いをさせていただき、その時、その時の「最高の価格」で買取をさせていただき、またそれらを直接お手元にお届けすることで不安のない老後を過ごしていただきたい。その一念で始まった MARUKA の「終活」。
 この夏には東京で行われる終活カウンセラー協会主催の「終活フェス in 2014」にも参加させていただきます。これからも世の中の人々に喜んでいただけることをモットーに頑張っていきます。